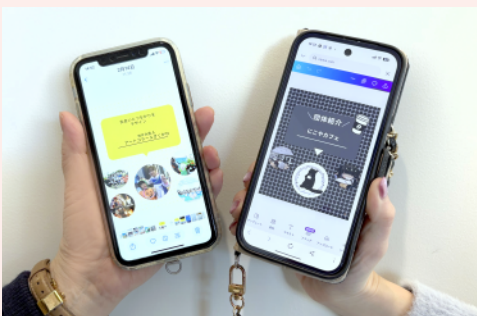




インスタを味方に！最新の発信術を学ぶ実践講座



2月14日、浜松・浜名湖観光アンバサダー／インフルエンサーの山城ゆうこさんを講師に迎え、市民活動に特化したインスタグラム講座を開催しました。

講座では、「なんとなく投稿する」発信を「届く発信」に変えるため、リーチ数やエンゲージメントといった数字の見方を学びました。デザインツール「Canva」や動画編集アプリの実習では、参加者が真剣な表情でスマートフォンを操作し、実践的なスキルを習得しました。

後半のワークショップでは作成した投稿を共有し合い、互いにフィードバック。講師からはコメントへの丁寧な返信や平日夕方などの『黄金の時間帯』を意識した投稿など、交流を深めるための具体的なアドバイスが紹介されました。

SNSは単なる発信ツールではなく、地域とつながる大切な窓口。今回の学びを生かし、菊川の市民活動の魅力がより多くの人に届くことを期待しています。

茶畑に響く、大切な人への感謝のメッセージ

茶畑の中心で愛を叫ぶ！

萌黄色の茶畑に向かって家族や友人、きくがわへの愛や、心に秘めていた本音を叫ぶ毎年恒例の企画を、今年も開催します！大切な思い出づくりにぜひ参加してみませんか？今回のイベントは、これまでの開催に加えて『ちょっと新しいおもてなし』も企画中。菊川の温かなまちの魅力を、見て・味わって・出会って感じる一日。思わず笑顔になる交流の時間が、ここから生まれます。

4月25日(土) ※雨天翌日延期
10:00 ~ 11:30
at 菊川中央公園 (本所 915-1)



© 菊川市

対象

市内、市外問わず愛があればどなたでも

参加料

無料

愛を叫びたい人、募集中！

氏名、年齢、住所、電話番号、メールアドレスをご記入の上、メールまたは申込みフォーム(QR)から申込みください。申込み優先ですが、当日飛び入り参加もOK!



主催 菊川市役所 総務部 市長公室
 申込み & 問合せ アートコラールきくがわ メール info@kikucen.net

きくがわまちづくり NEWS



SHIZUOKA Outdoor Friends

2月28日・3月1日の2日間、菊川運動公園で開催。アウトドアギアの展示販売やグルメ、防災ワークショップを通して、楽しみながら防災・減災を学び、体験を通して「みんなで備える」大切さを共有しました。



国指定重要文化財 代官屋敷 竹あかり展

2月21日～23日の3日間、黒田家代官屋敷で竹あかり展を開催。小笠北小学校6年生が卒業記念に製作した竹灯籠などおよそ500本が庭園を照らし、幻想的な光が来場者を楽しませました。

4月のイベント・講座スケジュール

参加者募集中!

詳しくはきくせんHP▷ イベントをご覧ください→



4 土	菊川桜マルシェ 10:00~15:00 菊川桜づつみ (菊川文化会館アエル西側の河川敷) 参加費: 無料	主 菊川市観光協会 問 0537-36-0201
5 日	横地城跡桜まつり 11:00~14:00 横地城跡千畳敷 参加費: 無料	主 横地城桜まつり実行委員会 問 090-4859-2471 (実行委員長 金子)
11 土	きくがわジュニアアート教室 13:00~15:00 プラザきくる1階 多目的ホール 参加費: 無料	主 NPO 法人アートコラールきくがわ 申 左のQRからお申込みください
11 土	家庭・学校・支援のつながりを考えるセミナー 13:00~16:00 菊川文化会館アエル小ホール 参加費: 2,500円 (当日+500円)	主 まなびの庭 問 080-4226-8891
25 土	茶畑の中心で愛を叫ぶ! ※雨天翌日延期 10:00~11:30 菊川中央公園 (本所 915-1) 参加費: 無料	主 菊川市役所 総務部 市長公室 申 info@kikucen.net (アートコラール きくがわ)
25 土	第45回 菊川だれでも食堂 11:00~無くなり次第終了 龍雲寺 無量殿 (西方 3780-1) 参加費: 100円 (お菜銭)	主 菊川だれでも食堂 問 0537-35-2939 (龍雲寺 村松)
25 土	『天下<TENGA>の選択』~秀吉⇄一豊⇄家康 物語~ 開場 13:30 / 開演 14:00 菊川文化会館アエル小ホール 観賞料: 一般 1,500円 大学生以下 500円 (当日+500円)	主 劇団静岡県史 申 info@kenshi.cava.jp
26 日	まめまめマーケット 9:00~14:30 おがさセントラルパーク (下平川 6227) 入場料: 無料	主 子育てサポーターばればれ 問 090-7175-7040 (倉部)

菊川びとにインタビュー

(株) 生駒化学工業 東海工場 米山さん、若丸さん、マツターさん



「好きから始まった挑戦が会社を動かしました」と3人は語ります。夜店で披露するパフォーマンスの社内チラシをきっかけに始まったダンス活動は、宣伝目的ではなく「好き・興味・挑戦」という思いを大切に社内コミュニティへ発展しました。社内報の刷新や地域イベントへの参加を通して社内外の注目が高まり、「面白い会社」という新たな企業イメージの発信にもつながっています。現在は最大30名が参加する広がりを見せ、部署を越えた連携も生まれ、社員同士の関係もより深まりました。今後は継続的に活動できる仕組みを整えながら、地域とのつながりをさらに育てていきたいと考えています。

10周年のご挨拶

きくせん通信編集後記



・10年の歩みの中で、多くの出会いをいただきました。センターで出会った方の活躍が何よりの励みです。これからも感謝の気持ちを大切に、歩んでいきたいと思えます。(センター長 笠原)

・一年間の編集を通して、一つ一つの活動や想いが、まるで円を描くようにつながっていくのを感じました。あなたの想いも、そっと重ねてみませんか。新しいチャレンジを、これからも応援していきます。(笠原慶)

・様々な方にお会いし、その思いや挑戦に触れ、皆さんにご紹介できることが嬉しいです。手に取った方が新しい菊川市の魅力に気づき、「好き」と感じていただけたら幸いです。(松村)